

え？塾に 父母の会？

エルムアカデミーは1984年に、
エルムアカデミー父母の会は1986年に
誕生しました。
「子どもたちの成長をまんやかに」、
親と教員とが手を携えてエルムを
つくってきました。

親も安心できる場所

学校で困難を抱え、「駆け込み寺」のようにエルム
にたどり着くお子さんも少なくありません。
エルムの子どもたちは「自分を出していいんだ」、
「ばかにされたりしないんだ（だから自分も人を
ばかにしない）」と実感して、仲間と話し合い、
学び合うなかで成長していきます。

同じように、親も安心して語り合える場が
「父母の会」です。

エルムの懐を信じる

「エルムに関わる「大人」たちもまた、エルムの中に「話し合い」の
場を持っている。……子どもとの関係で、苦しいこと、悩ましい
こと、うまくいかないこと。缶チューハイとお菓子を前にして、
涙ながらに吐露される思いに、その場にいる皆で耳を傾ける。
私はこれまで「大人」は解決策を持っているものだと思っていた。
だから「大人」が苦悩する姿を目の当たりにしたとき、驚いた。
……エルムに関わる人たちは皆で、人の抱える生きづらさを、分け
合いながら、受け止めていく。」(『元-わのこ』2014夏号21元教員の寄稿)

エルムアカデミー・父母の会 1年間の行事



- 4月 ▶ 保護者懇談会
- 5月 ▶ 中3親子進路学習会①
▶ NIRE 田植え
- 6月 ▶ キャンプ合宿説明会
▶ 父母の会総会 & 交流会
▶ 小学部特カリ料理コンテスト
- 7月 ▶ 個人面談
- 8月 ▶ 小学部・NIRE キャンプ
▶ (中学部高校部合宿)
- 10月 ▶ キャンプ合宿報告会 & 交流会
▶ 中3親子進路学習会②
▶ NIRE 稲刈り
- 12月 ▶ 親子もちつき & 交流会
▶ (中学部高校部スポーツ大会)
- 1月 ▶ 新年会 & 交流会
▶ 小学部特カリ親子で料理
- 2月 ▶ 小学部進級とまとめの会
「ホップステップジャンプ」
- 3月 ▶ 中学部卒業とまとめのつどい
▶ アズスキーツアー
▶ (高校3年生を送る会)

このほか、志を同じくする私立学校などといっしょに、
進路やキャリア教育を考える学習会を行っています。

* () 内は中学部高校部のみの行事です (父母は参加できません)。



エルムアカデミー
父母の会のご案内

 **elm academy**

エルムアカデミー父母の会
連絡先：エルムアカデミー荏原教室
TEL 03-3784-5676

www.elm-ac.jp

楽しい行事が
いっぱい、
語り合いも
いっぱい!

親もいっしょに 楽しもう 語ろう

だれが会員なの?

エルムアカデミーに入会したお子さんの保護者ならだれでも会員です。エルムと一緒に子どもたちの成長を、楽しみながら応援しましょう。

年会費 1,500円 (一世帯)

父母の会総会の際にお支払いください。

通信費やイベントの会場費、材料費、学習会の講師代など父母の会の運営に必要です。ご協力ください。お子さんを通じて教員に渡していただいてもけっこうです。専用の封筒もありますのでお問い合わせください。

ぜひ役員も体験してください ~ひと味違う役員会~

父母の会の役員会は年 7 回ほど開かれます (土曜夜 7 時~ 9 時、場所はたいてい荏原第 4 区民集会所)。いろいろな行事や父母の会ニュース発行の打ち合せをします。

・・・が、それだけではありません。

毎年恒例の 大行事 もちつき



12月の親子もちつきは、エルム全体の最大の行事です。父母の会では、もちつきはもちろん、豚汁をふるまったり、手作りオーナメントを販売したりします。

これぞ リアル知恵袋 交流会



親も学んで 心も楽になる 学習会



エルムと志を同じくする学校関係者とともに学び考える学習会を、毎年開いています。

父母の会といえば交流会です!

先輩保護者や教員、有識者と交流するので、参考になる経験談やアドバイスを聞いたり、日ごろの悩みを相談したり、まさにリアル知恵袋がある場所。

同じ困難を共有できれば心強く、話すことでストレス発散にも。飲む(呑む?)ひまがないくらい語り合います。

卒業したらエルムを応援する会へ!

エルムを応援する会(応援する会)は、子どもがエルムを卒業した後も親どうしのつながりを保ち続けたいと願う卒業生の父母が中心になって、2013年につくりました。

卒業生の親だけでなく、卒業生、元教員、みんなが応援する会の仲間です。2014年のエルム30周年の取り組みでは、実行委員会に加わり、バザーによる資金確保をはじめ、大きな力になりました。

高校を卒業して進学したものの、学校が自分に合わず悩むこともあります。就活も親の時代とはぜんぜん違って、親も戸惑うことばかりです。そんなときこそ「応援する会」で語り合きましょう。